



CHIBA-HIGASHI ROTARY CLUB

Weekly Report

地区テーマ

原点回帰を目指して

国際ロータリー会長 ゲイリー・C.K.ホアン
2790 地区ガバナー 宇佐見 透
第3分区 Aガバナー補佐 森島 弘道

千葉東ロータリークラブ 第1032回例会 2014.9.1

会長 辻 修
幹事 吉田 朋令

四つのテスト唱和

言行はこれに照らしてから



吉田 朋令 会員

真実かどうか
みんなに公平か
好意と友情を深めるか
みんなのためになるかどうか

会 長 挨 拶

辻 修 会長



みなさん こんにちは

「4つのテスト」についてお話をさせていただきます。由来についてはご存じの方もいらっしゃるでしょうが、今から80年以上も前の1932年大恐慌のさなか、創業者はシカゴロータリークラブのハーバート J. テーラー（ハーブ）氏が、クラブ・アルミニウム社の再建の依頼を引き受け、4項目からなる簡明な倫理指針を考案し会社の指針としました。四つのテストは当初はおよそ100語の文章、その後七つのテストに。しかし、これでも長いと考え、それを自問形式の4項目にまとめ上げ、それが今日の四つのテストとなりました。この指針が表現していた内容や信条はまた、ほかの多くの人たちに対しても、倫理的

要素として認識されています。

ロータリークラブでは1943年に四つのテストを職業奉仕プログラムの一つの構成要素としました。創業者のハーブは、ロータリーの創立50周年記念にあたる1954-55年度、RI会長に就いた時、四つのテストの著作権をRIに移譲しています。

日本でも近江商人の活動理念として有名なのが、売り手よし 買い手よし 世間よし、いわゆる三方よしの精神です。お客様(買い手)に喜んでもらうことはもちろん、社会貢献ができてこそ良い商売であるという考え方があります。この考え方も「4つのテスト」を実行していればなし得るものと思います。

「言行はこれに照らしてから」

真実かどうか

みんなに公平か

好意と友情を深めるか

みんなのためになるかどうか

四つのテストは、今日では、ロータリーの基本理念の一つとなっています。国家という枠を超えたものであり、国境や言葉の障壁を超越するものです。そこには、政治や独断や特定の信条は介在しません。一つの倫理規範としての存在以上である四つのテストは、いかなる形であれ、人生を成功に導くための要素を含み持っています。それは80年経った今日の社会でも有効性を保持し、かつ実効性のあるものなのです。

詳しい由来についてはロータリージャパンのホームページにも出ています。以上です。

幹 事 報 告

ありません

今月の祝い

9月誕生日祝

★HAPPY★
★BIRTHDAY★



加藤 PP・茂手木 PP・松澤会員・洪会員

9月結婚記念日祝



吉田朋令幹事

新入会員卓話

鷹谷 智子 会員



今晚は。

ご縁が御座いまして、桜木観光の高柳社長様からご紹介頂き、7月に入会させて頂きました鷹谷で御

座います。

最初のうちは例会に参加させて頂いていたのですが、何かと行事が重なってここ数回は欠席ばかりで、大変申し訳御座いません。

ロータリー自体がどういったものであるのかあまりよくわからないまま入会しておりますが、これからは諸先輩方のご指導のもと、今は唯、少しでも早く、この会のお役に立てればと思っております。

最初に自己紹介をさせて頂きます。

昭和27年1月1日生まれです。このお誕生日を申し上げますといつも「お目出度いね」と言われます。本当は昭和26年12月21日生まれです。昔は生まれた日に1歳、年があけて1月1日で2歳と数えたので、1歳でも若くという親心だった様です。

唯、お誕生日祝いというものをして貰った記憶がないのが、少し寂しい気が致します。

娘が結婚しまして家を出ておりますので、現在は主人と大の二人と一匹で小倉台に住んでおります。

仕事は、千葉市若葉区の都賀で税理士をしております。平成8年に独立開業致しました。2年間それまでに勤務しておりました事務所の外注をさせて頂いておりましたので、実質は平成10年開業だと思っております。それにしましても、10月1日開業ですので、9月末で丸16年になります。18年を振り返ってみますと、自分ではそれなりに一生懸命やってきたつもりではおりますが、その割には成果が出ていないというのが正直な感想です。

唯、そうは言っておられませんので、この後10年が私にとって非常に大事な時だとは思っております。

最近では、10年後という自分でありたいか、又そこから逆算して今何をなすべきかという風に考える様になりました。

一般に言う所の経営計画です。唯、それを数値に落とし込むのが私達の仕事ですので、そうしたお手伝いが出来ます様に、今事務所の体制作りをしております。又、そのご支援を通じて皆様のお役に立つ事が出来ればと思っております。

事務所のロゴマークが四葉のクローバーの様な形をしておりますが、一つ一つの葉に「謙虚である事」「正直である事」「善意に物事を解釈する事」「お役にたつ事」といった四つの思いが込められております。皆様のお役に立つ仕事をするという事が「理念」になっております。そうした中、「奉仕」を目的とし

ますこの東ロータリーに入会出来ました事を光栄に思っております。

ところで、8月1日に主人と共著で本を出版致しました。「財政破綻が招く日本の危機 この十年で決まる日本の未来」という仰々しいタイトルですが、その内容は「日本の経済及び財政の現状と問題点そしてこれからどうあるべきか」といったものですが、特別な事は何も書いてなく、新聞に掲載されている事象を解りやすく書いた内容で御座います。

唯、著者（主人で御座いますが）は、今問題提起し少しでも多くの方に話題にして頂きたいという思いの様で御座います。

文芸社から出版されていますので、機会が御座いましたらお読み頂ければ幸いです御座います。

最後になりましたが、千葉東ロータリーの益々のご発展並びに皆様様の事業のご発展をご祈念申し上げます。講和を終わらせて頂きます。

ご清聴、有難う御座いました。

小川 恵光 会員



自分は、去年の4月に、自分の叔父の紹介で、出雲大社にあたる神職養成機関大社国学館一年コースに入学いたしました。自分自身、神主という職業を全く知らずに入ったので、正直不安ばかりであり、最初は専門学校と同じだろうとあまく見ていました。現実はそのあまくはなく、神様に対する礼儀作法など、覚えることがたくさんあり、神主の大変さを実感させられました。

大社国学館の伝統苦行行事がありまして、まず新入生歓迎みそぎがあり、一学期の終わりに大祓詞

百巻奏上、二学期には島根半島横断、三学期になると大寒みそぎ（1月20日）を体験しました。

そして、一年間、日々の出雲大社での社頭奉仕をさせていただきました。そして、晴れて無事卒業し、神職の資格を取り、神主としての道を歩む事になりました。

今現在は、叔父が宮司である出雲大社函館教会の春の大祭と、秋の大祭の奉仕、そして千葉支部奉賛会の会員の方々の祈祷などを行っております。



高山会員

今月の6日でやっと成人式になります。

入会が平成6年9月6日でした。

加藤会員

ゾロ目になります。人生カウントダウン楽しく過ごしましょう。

佐野会員

8月は天候不順で真夏の暑さはほとんどありませんでした。9月になってもグズついた日から始まりました。青い空が恋しい今日この頃です。皆様、健康に留意して下さい。

茂手木会員

誕生祝をいただいて。

飯田会員

松澤会員

誕生祝ありがとうございました。

吉田幹事

結婚記念月、ありがとうございます。

辻 会長

2ヶ月終わりました。

引き続きよろしくお祈いします。

合計 48,000円

累計 319,000円

創立：1991年1月21日

認証：1991年3月6日

例会場：ホテルニューオータニ幕張

点鐘：毎月曜日 18:30

事務局：千葉市稲毛区穴川 3-5-27 上総ビル 303

TEL：043(251)2790 FAX043(251)2726

Email：chiba-higashi_rc@jazz.odn.ne.jp

URL：http://www.chiba-higashi.jp/

発行 千葉東ロータリークラブ 会報委員長 市原親一